

Art in Hospital

患者と医療従事者に優しい病院環境をつくる

ニュータウン住民の「命と健康」の礎

⑨2 印西総合病院 (千葉県印西市)



病院のガラス張り部分は夜になると明かりのグラデーション「カーテンウォール」を演出

院内に一步入ると、アンパンマンやディズニーキャラクターの絵画に、色とりどりのソファ、楽しいBGMが流れ、子供や女性が楽しめる空間が広がる。

6階建ての各フロアはデザインのコンセプトが異なり、同じ病院内とは思えない。いずれも廊下の幅が広いので、ベッドが移動しやすく、患者を待たせない導線を確認している。

今回の新病院の設計は、医療法人緑生会の指揮のもと、従来の病院のイメージを変えようと、院内の色調だけでなく、医師やスタッフのユニフォー

ムから、子供や妊婦の緊張感を緩和し、来院しやすい雰囲気をつくるためだ。

医療法人緑生会は助産院や助産師専門学校を運営しているほど産科医療に力を入れている。千葉県では年間110人の新規助産師を必要としているが、同学校では半数の40人を輩出している。

同県北西部に広がる「千葉ニュータウン」の「印西牧の原エリア」は人口が増えている割に病院が少ない。印西総合病院は印西市に促されて、2013年1月に開院した。産婦人科、小児科、歯科・口腔外科など11の診療科を備え、現在、



ホテルのエントランスを醸し出す待合ホール



ポップアートの第一人者、チャールズ・ファジーノの作品を多数掲示



小児科待合ではディズニーアニメも流れている



カウンター壁面と壁が光を放つユニークな受付



地域住民の疾病傾向に合わせて設けた透析室



患者を対象とした、カットとエステを受けられる美容室も配備

病床数は81床。将来的には221床まで増床する予定だ。

最大の目玉はやはり産婦人科と小児科。産婦人科ではおなかの赤ちゃんを立体的に映す4D超音波診断装置を導入し、休日や夜間でも医師が24時間常駐している。新生児集中治療室(NICU)も備えるなど、どのような新生児、子供の治療にも対応できるように、複合病院としてフルサポートしていく。また、「おひさまルーム」と称した病児・病後児保育室も設けている。

印西総合病院のもう一つの特色が、歯科・口

腔外科である。虫歯治療はもとよりインプラントや入れ歯外来、頭頸部の再生など口腔外科手術全般まで一貫して行っている。歯周病、インプラントの専門性の高い指導医を充実させ、最先端の治療を行っており、近隣の病院や診療所のない特徴を打ち出した。

病院周辺は住宅が建ち始め、区画整理が進む。病院の敷地内でも24時間体制の市の認可保育園と調剤薬局が入る建物が建設中だ。同病院は、これから新しい生活を始める人たちの命と健康を守る礎になろうとしている。